

# 平成16年度学校経営計画表

## 1 学校の現況

|      |       |     |          |    |      |    |       |     |                  |        |       |        |       |   |   |    |
|------|-------|-----|----------|----|------|----|-------|-----|------------------|--------|-------|--------|-------|---|---|----|
| 学校番号 | 37    | 学校名 | 県立大宮高等学校 |    |      |    | 課程    | 全日制 |                  | 学校長名   | 栃木 敏男 |        |       |   |   |    |
| 教頭名  | 秋山 久行 |     |          |    |      |    |       |     | 事務(室)長名          | 鴨志田 博文 |       |        |       |   |   |    |
| 教職員数 | 教諭    | 20  | 養護教諭     | 1  | 常勤講師 | 4  | 非常勤講師 | 6   | 実習教諭, 実習講師, 実習助手 | 1      | 事務職員  | 2      | 技術職員等 | 2 | 計 | 39 |
| 生徒数  | 小学科   | 1年  |          | 2年 |      | 3年 |       | 4年  |                  | 合計     |       | 合計クラス数 |       |   |   |    |
|      |       | 男   | 女        | 男  | 女    | 男  | 女     | 男   | 女                | 男      | 女     |        |       |   |   |    |
|      | 普通科   | 57  | 48       | 68 | 38   | 71 | 33    |     |                  | 196    | 119   | 9      |       |   |   |    |

## 2 目指す学校像

家庭・地域から信頼される学校として、明るく活気ある学校生活を通して豊かな人間性や社会性をはぐくむとともに、個性を生かした教育を進め、生徒一人一人の進路希望の実現を図り、誠実にして自主・協和の精神に満ちた国家社会の有為な形成者を育成する。

## 3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

| 項目   | 現状分析   | 課題   |
|------|--|--|
| 学習指導 | 基礎的・基本的な内容の理解が不十分である。  | 意欲的に学習に取り組めるような授業の工夫・改善が必要である。   |
| 進路指導 | 学習意欲が低い。   | 進路ガイダンスの実施など、早い段階での進路意識の高揚が必要である。                                      |
| 生徒指導 | 進路に対する意識が低く、3年生になってから将来を考える生徒が多く、特に就職指導は難しい。   | 他人を思いやる心や社会性の育成に向けた効果的な取組が必要である。                                       |
| 特別活動 | 基本的な生活習慣の確立が難しく、遅刻も少なくない。一部に、規範意識の低い社会性が欠落している生徒がいる。生徒の自主性・主体性の不足から、学校行事への工夫・改善がみられない。<br>(部への加入率が低い。) | 地域との連携の一層の推進や生徒が自主的・主体的に活動できるための適切な支援が必要である。<br>(部活動の活性化に向けた対応が必要である。) |

